

タイトル	Mental health services for older adults in China during the COVID-19 outbreak
	中国における COVID-19 アウトブレイク中の高齢者に対するメンタルヘルスサービス
著者	Yuan Yang, Wen LI, et al
出典	The Lancet Psychiatry, Vol. 7, No. 4, e19
	Published: February 18, 2020
URL	https://www.thelancet.com/journals/lanpsy/article/PIIS2215-0366(20)30079-1/fulltext
内容	<p>新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の患者数および死亡者数は増加しており、死亡者のほとんどが高齢者であった。中国は世界で最も高齢者人口が多く（2017 年は 60 歳以上の高齢者が 2 億 4100 万人で総人口の 17.3%を占める）、そのうちの約半分が一人暮らしで、社会的支援はほとんどない。そして、3,000 万人以上が 80 歳以上の高齢のため、4,000 万人以上が障害のために長期介護を必要としていた。メンタルヘルスの問題は、中国の高齢者（55 歳以上）によく見られ、うつ症状の有病率はこの集団で 23.6%であると報告されている。SARS- CoV-2 と高い死亡率は、メンタルヘルスの問題のリスクや既存の精神症状を悪化させ、日常生活能力と認知機能をさらに低下させる可能性がある。</p> <p>感染リスクを下げるために、多くの地域で公共交通機関が停止されており、オンラインでのメンタルヘルスサービスが広く採用されている。しかし、高齢者はインターネットサービスやスマートフォンでのアクセスが制限されているため、そのようなサービスの恩恵を受けることができるのは高齢者のごく一部である。さらに、中国のほとんどの地域では、臨床的に安定した精神障害のある高齢者またはその家族は、毎月精神科外来クリニックを訪れて薬を入手する必要がある。しかし、現在の隔離対策と公共交通機関の利用制限は、これらの人々が治療にアクセスするうえでの障壁となっている。</p> <p>COVID-19 の発生により、地域在住高齢者に対するメンタルヘルスサービスの大きな課題が明らかとなった。中国で最近確立された危機状態での精神・心理的サービスでは、このような脆弱な人々に十分な注意が払われていない。地域在住高齢者に高品質でタイムリーな精神・心理的サービスを提供するために、関係者と医療政策立案者は協力してこの障壁を解決する必要がある。</p>